

県立中央病院 管理棟 簡易貫流蒸気ボイラ設備交換 仕様書

1 修繕名

県立中央病院 管理棟 簡易貫流蒸気ボイラ設備交換

2 修繕仕様

(1) 設備 管理棟 簡易貫流蒸気ボイラ

(2) 場所 愛媛県立中央病院内（松山市春日町 83 番地）

(3) 内容

① 既設の三浦工業株式会社製のボイラ 2 基のうち、1 基のみを簡易貫流蒸気ボイラに交換し、既存ボイラ 1 基と連携運用が行えるものとする。

② 新たに設置する簡易貫流蒸気ボイラは、次のとおりとする。

内訳	規格等	数量	単位	摘要
簡易貫流蒸気ボイラ (三浦工業㈱製)	SU-250H 13A 相当蒸気量:250 k g /h 最高圧力:0.98MPa ボイラ効率: 90% 熱出力:157kw 保有水量 : 38L 使用電源:AC200V 60Hz 3 相	1	基	
薬注装置	CPI-10L AC200/220V	1	個	
排気筒	150Φ	1	式	
スイング逆止弁	32AX10K 0 BC6	1	個	
漏電遮断器	NV30-Kc 15A 30MA 3P	1	個	
感震器	CJS-C117T	1	個	

③ 配管工事及び電気工事、旧ボイラの廃棄費用等の交換に必要な経費は現地調査のうえ全て積算すること。

④ 既存ボイラ 1 基と問題なく連携運用できるよう、試運転び調整を行うこと。

(4) その他

① 施工に伴って関係官公署等への必要な届出手続等を遅滞無く行うこと。

② この仕様書は、仕様の大要を示すものである。したがって、当然施工しなければならないことはもちろん、本修繕で必要なことについては、事前に十分な現地調査を行い受注者の責任において施工に当ること。

③ 病院業務に支障が無いよう病院側と打ち合わせを行い、請負者の従業員にも、病院が定める諸規定を遵守させること。

④ 重機を使った作業及び著しい騒音が生じる作業等は、近隣に支障が無いようにすること。

⑤ 請負者は、その責任と負担において、諸法令を遵守し、修繕の安全かつ円滑な進捗を図らねばならない。

⑥ 機械の搬入・取替作業にあたっては、患者等第三者の安全を考慮すること。

⑦ 請負者は、契約の定めるところに従い、監督官庁と相協力し信義に従い誠実にこれを履行すること。

⑧ 請負者は、監督官庁からの指示命令等を遵守すること。

⑨ 契約によって生ずる債権を、施工者の承認を得ないで第 3 者に譲渡してはならない。

3 履行期限 令和 5 年 3 月 31 日